

8月15日(金) 移動(札弦 ~ 屈斜路湖 ~ 相生) 曇

○今日は 屈斜路湖を周り、阿寒湖を通過して道の駅「あいおい」に泊まった。

・朝4時に起きると、風は強いが斜里岳がくっきりと見えており雨の心配は無い。昨夜は一晩中強い風が吹いて、置いていたサンダルが飛ばされてしまい探し回った。次に登る予定の山はカムイヌプリと雄阿寒岳だから今日は阿寒湖の方へ移動することになる。南下することになるが南の方は天気が悪いという。この道の駅「パパスランドさつつる」は天気の良いし水道が完備しているのでまず洗濯をすることにした。長袖、Tシャツ、下着を洗濯し車に吊して干しながら朝食を摂る。パン、ヨーグルト、牛乳、コーヒーといういつもの朝食だ。

・これから南下して今晚は雨になるかもしれない。今晴れているから出来ることはここでやっつけてしまおうと、食べきれずに持ち歩いている例の鮭を塩焼きにした。アルミホイルに包んで携行、これで腐る心配が無くなった。今夜はこれがおかずになりそうだ。



コタン温泉

・ゆっくり支度して出発して南下、天気は心配したほど悪くはなく、屈斜路湖では日差しが暑いほどに。コタン温泉では管理者の小川さんとはしばらく話し、和琴半島は夏の日差しの下で散策してから美幌峠へ登った。美幌峠には雲がかかり霧の中だが、ちょうど雲線の境にあり屈斜路湖を眼下に一望できた。



美幌峠から屈斜路湖

・摩周湖東岸のカムイヌプリに登るため道の駅「摩周温泉」に泊まろうかと寄ったが、駅は小さいし、駐車場は狭くて駐車スペースを確保するのも難しい。ちょうど昼時で腹がへったので飯でも食おうかと思ったがレストランはおろか食堂など食うところがない。裏には川が流れ緑豊かで立地は良いのだが泊まれる駅ではない。昨年泊まって良かった野中温泉に行こうかと思ったが、カムイヌプリにも雄阿寒湖岳にも遠くて中途半端だ。しかたなく摩周湖のカムイヌプリに登るのは断念して阿寒湖・雄阿寒岳に登るため、道の駅「あいおい」に宿泊地を定めた。

・2時過ぎに「あいおい」着。ここは蕎麦が名物の駅で昨年も寄って昼食に蕎麦を食ったのを思い出した。駅はきれいだし、駐車場も広いしなかなか良い駅だ。その上炊事や洗濯用の水道も設備されている。ここへくる途中で、明日登る予定の雄阿寒岳の登山口を確認してきた。



道の駅「あいおい」

・写真を整理し、キンピラ、松前漬けを肴に4時からビールで夕食開始、日記を書いている。5時前に雨が降り出した。今朝鮭を焼いたのは大成功！今回の旅で雨に降られたのは初めてだ。雨はだんだん強くなってきた。車は殆どいないしワンセグは全く見えない寂しい夜を迎えた。今5時半、かなり酔って眠い。明日は天気回復するだろうか？

8月16日（土） 雄阿寒岳 晴

○今日は 雄阿寒岳に登り、道の駅「しほろ温泉」に向かった。

・昨夜は雨音で眠れないほどの激しい雨が降った。2時頃に小降りになったので眠りにつけた。朝4時に起床したが外はまだ霧雨が降っている。しかし雲がどんどん上がっていて



雄阿寒岳登山口

晴れそうだ、悪くてもガスがかかる程度で雨に降られることは無いだろう。昨日買い込んだサンドイッチで朝食を摂り、雨が明かって曇り空の中を一路雄阿寒岳へと向かい6時半に登山口駐車場に着いた。土曜日なので登山客の車が一杯かと心配したが、車2台、バイク2台のみ、登山者名簿を見ても4パーティー6人しか入山していない。

・6:55に登山開始、胸が高鳴る。太郎湖、次郎湖を横に見ながら登る頃には予想通り雨は上がりガスも晴れてきた、晴天が期待できる。鬱蒼としたとど松林をぐんぐんと登り、あと5000mの標識を見る、まだ5kmもあるのか！結構きつい！私の10分前に入山した人に追いついたが、逆に後から来た人に抜かれたりして森林の中の直登路を5合目に到着。



雄阿寒岳山頂

- ・ 5合目（1200m）あたりが雲の発生点か ガスが漂うがどんどん晴れてゆく。
このあたりからハイマツ帯となりハイマツをかき分けながらトラバース気味に進む。
見通しが悪いので、このあたりが頂上かと思うこと数回、かなり回りくどく奥まったところに頂上があった。



ペンケ・パンケ

ケトーが、隣には雪を被った雌阿寒岳が見え隠れする。雨を覚悟で登ってきた雄阿寒岳が日差しの強い夏山として迎えてくれた。下りは一回休んだだけで駆け下り 13:15 に登山口駐車場に到着。

なかなか良い山だった。

- ・ 汗でずぶ濡れなのでとにかく風呂に入りたい。土幌温泉へ行ってみようか。ナビで調べると16時過ぎには着けるらしい。途中先日寄った道の駅「足寄」にまた寄ってから土幌温泉に向かって走る。足寄市街を通過するのだが、お祭りでもあるのか何故かすごい渋滞に遭遇した。久しぶりで味わった渋滞を抜け出し16時前に道の駅「しほろ温泉」に付いた（ちょっと飛ばしたかな）。温泉があり、食堂があり、駐車場も広くてなかなか良い駅だ。道の向こう側の公園には水道があり炊事、洗濯もOK、駐車場にはキャンピングカーが数台止まっている。

・ 温泉はなかなか良い風呂だが65歳以上は350円（大人は500円）、食堂も8時半まで開いているのもうれしい。温泉でゆっくりと疲れを癒し、ベッドメイキングをしてから軽食コーナーへ。生ビール2杯、牛蒡スナック（これはなかなか旨かった）で今この日記を書いている。いま6時50分、ビビンバ丼で腹を満たしベッドに潜り込んだ。

- ・ 頂上には誰もいない！ あとから二人登ってきた程度できわめて静かな頂上だ。雨に降られる心配をしたが、暑いほどの日差しを受けて夏山の醍醐味だ。雲の流れが速く雲の切れ間から下にペンケトー、パン



雲を被った雌阿寒岳



道の駅「しほろ温泉」

8月17日(日) 白雲山 晴

○今日は 白雲山に登り、然別湖岸を走って昨年お世話になった層雲峡のYHへ。

- ・朝4時半に起きると周りはキャンピングカーで一杯だった。茅ヶ崎からという中年のご夫婦が私の車のナンバーを見て「湘南はどちらですか」と声をかけてきたが、そのご夫婦の車も立派なキャンピングカーだ！

茅ヶ崎の金持ちめ！

- ・昨日残したおにぎりのみそ汁で朝食をすませ7時過ぎに朝日が眩しい道を西に向かって出発した。めざす西方は暗雲立ちこめてどんよりしている。いままであった夏の日差しもすっかり消えて小雨がぱらついてきた。今来た東の方を見ると青空が広がっている、北海道の天気は広すぎてわからない、どうも先行きが悪そうだ。



道の駅「うりまく」

- ・道の駅「うりまく」に寄った。乗馬公園が隣接しなかなか面白そうな駅だが朝早いため開園していないので状況が良くわからない。昨夜は駐車場でお祭りがあつたらしく後か



然別湖・白雲山登山口

たづけのクレーンカーやトラックがいるだけで、締め出しを食ったのだろうか昨夜から滞在していたと思われる車は全然いない。小雨の中こんな所にもしかたないので然別湖へ向けて北上することにした。空は雲が厚くて先が案じられる。どんどん北上し峠を越えた頃から雲が切れ始め晴天が迎えてくれた。

- ・8時過ぎに白雲山登山口に到着。然別湖が朝日に輝いて実に美しい。帯広ナンバーの軽自動車で、以前東京に住んでいたという姉ちゃんが一人で来ていた。

登山の支度をしていると小さな子供を連れた家族ずれが2家族やってきて賑やかになった。そういえば今日は日曜日だ！さっきの姉ちゃんは一人でさっさと登っていった。

家族連れに「お先に」といって8時20分に



白雲山山頂

登り始めた。白雲山山頂まで標高差 360m、これなら休み無しで一気に登れる。どおってことないと思った登りだが、頂上近くの岩場はかなりの物で結構てこずった。ガスがかかった頂上には私だけで誰もいない。



山頂から然別湖を見下ろす

時折ガスが晴れて眼下に然別湖が美しく輝き、対岸の山々が間近に聳えて見える。

20分ほど天望と静寂を独り占めして下りに付いた。下りは別ルートをとった。

- この下り道がまたひどい！ 笹の葉が生い茂り道がほとんど見えない、笹葉の下に石ころや根っこや段差が隠れていて危なくて歩けやしない、一步一步足探りの状態で歩く。11:15 やつとの事で登山口に着いた。登るときは数台だった車も、溢れんばかりにかなりの車が止まっている。さすが日曜日だ、ここはハイキングコースとして人気らしい。

- 今日の宿「層雲峡のYH」へ向けて北上

開始。その前に昼飯を食わないと。少し先の然別湖キャンプ場に寄り、湖畔で鮭とキャベツたっぷりのラーメンを調理して食べた。天気は曇ってきてかなり寒い。早々に引き上げて層雲峡に向かった。



然別湖キャンプ場で昼食

- 層雲峡は晴れていた！ 昨年も2泊もしたYHなので勝手は熟知している。チェックインは4時なのに、2時に着いてしまったので、その間ランドリーを使わせていただく。今回の旅で初めて洗濯機で洗濯した。ロビーにパソコンを持ち込み写真の整理と今後の計画を検討した。



昨年もお世話になった「YH」

緑岳、夕張岳はカットして道央へ急ぐことにした。8月末には帰路に着くことになりそうだ。4時にチェックインしてから洗濯物の整理、部屋の整備を済ませて朝陽館の温泉

に向かう。この温泉はリニューアルしてなかなか良い風呂になった。

- 6時半からの夕食は、老夫婦一組と、私とあと2人のみ、みなバラバラに席を取り会話もなく静かで面白くない。ビールがすすみ大缶に小缶を追加、そのうち青年が私の前に座り山の話が出たのでやっと会話がはずんできた。なぜだか知らないが外国の山を登っているようで、日本の山は百名山についてもほとんど知らない。車でなくバスでまわっているの、明日は銀泉台から黒岳へ向かうとのこと。私は緑岳を止めたので明日は黒岳から北海岳往復の予定だ。黒岳で会うかもね。
- 8時過ぎ、久しぶりの布団の上で眠りにつく。やはり布団はいいね。